



上末っ子

令和8年4月24日

5月号

横浜市立上末吉小学校

～ 学び合い みとめ合い 一人ひとりが輝く上末っ子 ～

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamisueyoshi/>



学校ホームページ用 QR コードです。学校の様子をご覧ください。

蒔かぬ種は生えぬ

校長 小泉 博史

今年度がスタートして3週間余りがたちました。今週の月曜日には「1年生を迎える会」も行われ、6年生を中心に、歓迎ムードに包まれました。どの学年も温かい雰囲気迎えようとしていることが伝わってきて、参加している私たち大人も、とてもうれしくなりました。今年度は1年生83名が入学し、上末っ子は全部で564名となりました。どの学年も、1年生を迎えるための準備を整え、当日を迎えたことがわかります。

教室を回っていると、笑い声が聞こえてくるクラス、真剣に授業に参加している姿等、落ち着いて学級、学年の教育活動が行われているのを感じます。とてもいい雰囲気です。



この時期、学校（学年・学級）では、子どもたちがよりよい芽を出し育っていけるよう、**たくさんの種**を蒔いています。先月にもお話ししました「挨拶・返事・自分・友だち・人・本気・感謝」を大切にしようという種。「学校のスタンダード」を守ろうとする種。「集団生活で身に付けなくてはいけないマナー」を身に付けるための種。「学習を身に付けるための方法」の種、「SOSの出し方」の種等を蒔き（指導・支援）、水をやり、子どもたち一人ひとりが、自分自身の人生を自分で切り拓く力をつけられるようにしています。子どもたちに蒔いた種が、芽を出し、育っていくためには、多くの指導と支援の時間が必要です。しかし、蒔かない種は芽すら出すことができません。よい芽が出て育つように、教育があるのだと考えています。子どもたち一人ひとりに寄り添い、どの学年の児童であっても、上末吉小学校の子どもの問題として、全職員がたくさんの種を蒔き、芽を出させ、育てていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

また、ご家庭でも、お子さんの教育、しつけについての考え方は同じなのではないでしょうか。わが子の幸せを一番に考え、生まれたときから**たくさんの種を蒔き**、たくさんの芽を出させ、小学校入学まで育ててこられたと思います。

だから、健全な子どもの育成には、たくさんの種を蒔くこと、そして水をやり、芽を出させ、丁寧に育てていくこと。学校と保護者が同じ思いで育てていくという姿勢がとても大切だと考えています。

学校からは、たくさんの発信をさせていただいています。学校だより等の各種のお便り、また先日も多くの保護者にお越しいただきました授業参観・懇談会。様々な行事、発信に気を配っていただきたいと思います。参加できるものはできるだけ参加していただき、同じ温度感で教育に携わっていただくことで子どもたちは健全に育っていくと信じています。どうぞよろしくお願いいたします。

上末吉小学校よこはま学援隊メンバーを募集します！

登校時の児童の通学路中の横断歩道の安全指導を行ってくださる「よこはま学援隊」のメンバーを募集しています。場所によって時刻も違いますが、朝8時前後の短い時間です。ご協力いただける方は上末吉小学校までご連絡ください。

上末吉小学校 担当：副校長 上田（うへだ） TEL：045-571-1616